

# 第19回高温エレクトロニクス研究会

## —放射線効果—

2009年3月12日(木) 13:30-17:25  
 JAXA 宇宙科学研究本部 相模原キャンパス本館2階大会議室  
 ＊事前登録不要・参加費無料

### プログラム

(敬称略, 各講演質疑応答含めて30分)

13:30-13:35

はじめに  
 廣瀬和之 (宇宙研)

13:35-14:05

放射線が電子デバイスに与える  
 シングルイベント効果  
 小林大輔 (宇宙研)

14:05-14:35

放射線が発光デバイス(LED・レーザ)に  
 与える影響  
 権田俊一 (福井工大)

14:35-15:05

民生利用での放射線(中性子)の問題  
 矢作保夫 (日立)

15:05-15:35

ディペンダブルVLSIの現状と課題  
 —集積回路のエラー耐性を高める回路構造—  
 小林和淑 (京大)

15:35-15:55 休憩

15:55-16:25

SOIデバイスのシングルイベント効果の特徴  
 高橋芳浩 (日大)

16:25-16:55

SOIデバイスのシングルイベント・エラーレートの  
 計測と予測  
 牧野高紘 (総研大)

16:55-17:25

SiCデバイスのはじき出し損傷効果と  
 シングルイベント効果  
 小野田忍 (原子力機構)

第19回高温エレクトロニクス研究会をJAXA 宇宙科学研究本部相模原キャンパスにて開催いたします。皆様の参加をお待ちしております。

### 本年度のテーマ

近年、地上でも宇宙から降り注ぐ中性子線などの放射線が半導体デバイスに与える影響が深刻となってきました。高温エレクトロニクスを考える上でも、今までは宇宙だけで問題となっていた放射線環境が危惧されてきているのです。そこで、宇宙サイドと民生サイドの研究者が一同に会した研究会を開催して、放射線が半導体デバイスに与える影響について考えてみたいと思います。

### 高温エレクトロニクス研究会とは

高温エレクトロニクス関連分野は、宇宙をはじめとして、パワーデバイス、カーエレクトロニクス、資源探査、原子力等の広い領域に渡ります。本研究会は、このような高温エレクトロニクスのシステム・デバイス・材料に関する技術の現状を把握するとともに、その新しい応用分野を開拓することを目的として、広い層の研究者・技術者相互の交流を促進するよう、毎年開催されています。

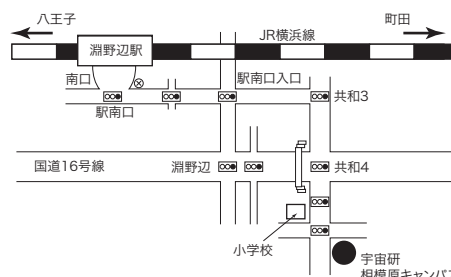
#### ■事前登録 / 参加費

事前登録は不要です。また、参加費は無料です。

#### ■問い合わせ先

JAXA 宇宙科学研究本部 宇宙探査工学研究系  
 准教授 廣瀬和之, 助教 小林大輔  
 〒229-8510 神奈川県相模原市由野台3-1-1  
 042-759-8326/8328 hte@isas.jaxa.jp

#### ■最寄り駅から相模原キャンパスまでのご案内



JR 横浜線湘野辺駅  
 南口より徒歩20分

会場(本館)は  
 入り口正面の建物に  
 なります